

教育研究上の基礎的な情報等 「令和6年度国際交流・社会貢献等」

10. 社会貢献

「卒業率を上げ、国家試験全員合格を果たし、就職率100%を継続させ、優秀な医療人を社会に送り出す」ことが社会貢献の第一義であるが、さらに以下の項目の継続、実施に努めた。

10-1. 地域医療やリハビリテーション、介護予防等に関する知の拠点の確立

本学のこれまでの教育・研究・社会貢献事業を、貝塚市を中心に大阪府南部から和歌山県北部の地域に広げ、知の中核拠点としての役割を果たしてきた。また、河崎グループとの連携をより一層強化し、少子高齢化等の社会的課題に対応するネットワークの構築に努めた。

10-2. 社会貢献活動（公開講座等）の実施

「地域の子育て支援」「阪和地域リハビリテーション研究会」「公開講座」「出前授業」などの取り組みを継続して実施した。また本学の特色を活かし、貝塚市並びに地域の企業と連携した「認知症予防プロジェクト」を継続した。

令和6年度 「貝塚市民図書館 出前講座」 場所：貝塚市民図書館視聴覚室

	月日	タイトル	参加人数
1	6月14日	長寿社会における脳とからだの健康づくり (研究科専攻長・教授 中村美砂)	9人
2	7月24日	ゲームの中でバランスを鍛えよう (こども療育支援室)	16人
3	8月1日	社会に広がるリハビリテーションの仕事 ～中高校生のための仕事選択支援として～ (学科長 教授 大嶋伸雄)	3人
4	2月19日	～子どものことばを育む～ (こども療育支援室長 准教授 高橋泰子)	3人

10-3. 地域との連携強化

「大学間連携」「地域連携」などの取り組みを継続して推進し、特に地方自治体との連携を強化した。また、「高大連携」の拡充にも努めた。

(1) 貝塚市との連携

貝塚市と連携し、市民対象の認知症予防プログラムやこども療育支援室による公開講座や委託事業を実施した。

「つげさんアタマとカラダをやるヘルスチェック 2024」(貝塚市、本学、不二製油) 実績

	月日	場所	参加人数
1	8月18日	貝塚市役所多目的ホール	71人
2	8月24日	貝塚市役所多目的ホール	90人
3	8月28日	貝塚市役所多目的ホール	85人
4	9月12日	貝塚市役所多目的ホール	51人
5	9月19日	貝塚市役所多目的ホール	54人

令和6年度 「つげさん(アタマとカラダ)元気アップ教室」(貝塚市) 実績

	月日	内容・場所	参加人数
1	12月13日	事前説明会・コスモシアター小ホール	90人
2	12月20日	事前検査・コスモシアター小ホール	
3	1月4日 ~3月7日	教室(10回)・コスモシアター小ホール	
4	3月14日	事後検査・コスモシアター小ホール	

「大阪・関西万博」実績

	月日	場所	担当教員
1	10月19日	かいづか博覧会 2024 ブース出展 (府営二色の浜公園スポーツ広場)	宇都宮・中村 今岡・河野

- ・ 貝塚市地域支援事業(地域介護予防支援事業)
- ・ 学内共同研究として「運動教室」「園芸研究」を実施

令和6年度 こども療育支援室による公開講座実績

	月日	テーマ	講師	場所	参加者数
1	3月8日	ゲームを利用した 不器用な子へのアプローチ	畑中良太 他	1号館4F小講義室	会場参加 8人

(2) 高等学校との連携

令和5年度に引き続き、精華高等学校からの依頼に応じて、「総合的な探求の時間」における本学教員による授業を実施した。

令和6年度 精華高等学校（スポーツ&アートコース）総合的な探求の授業派遣実績

	月日	内容	場所
1	4月20日	ニュースポーツ体験①_クリケット	本学（記念講堂）
2	5月18日	ニュースポーツ体験②_ボッチャ	本学（記念講堂）
3	6月15日	作業療法士による「勉強」の作業分析	本学（3号館5F多機能実室）
4	6月29日	障がい者スポーツと地域共生社会	本学（3号館3F機能訓練室）
5	9月7日	生涯学習	高校（オープンスクール）
6	9月21日	泉華祭	本学
7	10月5日	車いすのカッコイイ漕ぎ方	本学（3号館3F機能訓室）
8	10月19日	コミュ力が上がる！？ 社会交流スキルの磨き方	高校（オープンスクール）
9	11月9日	言語聴覚士が伝えたいコミュニケーション と心理学の講座	高校（オープンスクール）
10	11月16日	考えてみよう！遊びとメンタルと脳機能	高校
11	12月7日	スポーツ障害の予防と治療	本学(3号館3F機能訓練室/ 研究科棟フロンティア)
12	1月18日	脳のしくみ	本学
13	2月1日	食べること、飲み込むことについて考えよう~言語聴覚士の仕事のこと~	本学(1号館第2中講義室)
14	2月15日	ニュースポーツ体験③_クリケット等	本学（記念講堂）

(3) 出前授業

「地域で役立つリハビリテーション」をテーマにした「出前授業」を実施し、本学の知識と技術を地域社会への貢献している。令和6年度は、対象を高等学校に限定し、実施した。

令和6年度 出前講座実績

	月日	テーマ	依頼元	参加者数
1	8月31日	コミュニケーションについてちょっと勉強してみたい講座	天王寺学館高等学校	90人
2	9月5日	身体の一部に障害があると、日常生活はどう変わるのか??-書く・伝える・立つ動作の体験を通じて-	日根野高校	27人
3	1月25日	スポーツ現場で目的にあったストレッチ	浪速高等学校	4人

(4) 大学開故事業の実施

本学にある施設・設備を無料で開放することにより、市民の学習・研究を支援し、地域貢献に寄与することを目的に「地域交流推進開故事業」「市民の学習・研究支

援事業」「スポーツ施設開放事業」の3事業を展開した。

令和6年度 障害児療育に関する特別支援学校、保健所等への支援

	月日	対象	場所	参加者数
1	10月23～28日(4日間)	大阪府立佐野支援学校	本学	生徒8人 教員2人

令和6年度「関西クリケット協会」共催 市民の学習・研究支援事業

	月日	内容	場所	参加者数
1	6月8日～ 6月29日 (計4回)	クリケットであそぼう！ クリケットブラストシリーズ in 貝塚	本学グラウンド・ 貝塚市ドローン・クリケットフ ィールド	小学生 32人

(5) 和歌山サテライトの開放事業

	月日	内容	講師	参加者数
1	8月24日	建築家および高校生との研究 ミーティング	古井 透 (理学療法学専攻 教授)	12人
2	10月14日	開設記念オープンイベント	江口 暁 (テンプル大学 教授) 古井 透 (理学療法学専攻 教授)	40人
3	12月14日	カイロスロケット打ち上げPV イベント	—	12人
4	3月28日	建築とリハビリ セミナーと車いす実習	久利 彩子 (理学療法学専攻 教授)	10人

10-4. 臨床実習指導者講習会の実施

令和2(2020)年4月に改正された「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」の施行を前に計画的に臨床実習指導者を養成するため、各都道府県において各士会及び養成校が協力し、協議会を設置することとなった。大阪府においても本学の河崎理事長を会長とし、臨床実習指導者講習会大阪府養成校協議会を設置し、令和5年度も継続して、臨床実習指導者講習会の開催に努めた。

令和6年度 臨床実習指導者講習会(大阪府)開催実績

区分	期日	計画校	修了者数
PT	4月15日～16日	大阪医療福祉専門学校	46人
	6月10日～11日	大阪医専	60人
	6月17日～18日	関西医科専門学校	48人
	7月22日～23日	大阪リハビリテーション専門学校	43人

	8月5日～6日	関西医療学園専門学校	45人
	8月5日～6日	大阪行岡医療大学	94人
	8月19日～20日	関西医科専門学校	48人
	9月2日～3日	履正社国際医療スポーツ専門学校	41人
	9月2日～3日	大阪人間科学大学	40人
	9月7日～8日	大阪河崎リハビリテーション大学	50人
	9月9日～10日	藍野大学	60人
	9月9日～10日	大阪保健医療大学	47人
	10月28日～29日	大阪電気通信大学・大阪公立大学	37人
OT	6月24日～25日	府士会	95人
	9月2日～3日	府士会	87人
	1月27日～28日	府士会（大阪医療福祉専門学校）	83人

10-5. 聴講生制度・科目等履修生制度の実施

社会貢献活動の一環として、聴講生制度・科目等履修生制度を継続して実施した。

また、令和5年度後期に続き、令和6年度前期には科目等履修生として、継続して1人の入学者があった。